

情報を収集して討論

瀬野光孝

東京都立山崎高等学校教諭

1 授業のねらい

- ①情報を正確に読みとり取捨選択できる能力を身につけさせる。
- ②論理的で説得力ある文章で自分の主張を表現できる能力を身につけさせる。
- ③相手を意識してスピーチする能力を身につけさせる。
- ④討論・議論できる能力を身につけさせる。
- ⑤ディベートを聞きながら適切に判定する能力を身につけさせる。

2 授業展開

テーマを設定し担当者(ディベーター)を決める。

ディベートは、

- ①生徒が身近に感じ、新聞から資料を探しやすいように新しい話題を選ぶ。
- ②肯定側2人と否定側2人の担当者を割り振る。

テーマに関する情報を収集する。

新聞記事・縮刷版やインターネットなどから情報を収集する。

- ①過去の新聞記事の中から関連する記事を探す。
- ②インターネットは、記事検索で関連する記事を呼び出すことができる便利である。

自分の立場に従って情報を取捨選択する。

収集した情報を自分の立場（肯定側・否定側）にあわせて取捨選択する。

- ①解説や社説などから自分の立場に有利な記事を選び出す。
- ②主張とそれを支える根拠（証拠）を探す。

相手の立場に立って情報を取捨選択する。

収集した情報の中から自分の立場とは逆の意見をまとめておく。

- ①相手の立論に対応するため事前に相手がどのようなことを主張するかを予測する。特に否定側はこの部分をしっかりとまとめておくことが重要。
- ②相手の主張とそれを支える根拠を明確にし、事前に対策を練っておく。

ディベートの立論用の原稿を作る。

■ワークシート1

- ①新聞記事から読み取った具体的な提案を5本程度の柱にまとめる。
- ②上質紙の右端に「主張」、その根拠・理由を左側にマジックで記入する。

ディベート

■写真1・2

ディベート…用意したカードを黒板に張り、説明する。

立論：各5分 質疑：各3分 反論（反ばく）：各5分 作戦タイム：5分

※反論は作戦タイム内でカードを作成、黒板に張って行う。

フローシートと判定

■ワークシート2・3

判定者はフローシートを記入し両者の主張を理解する。

- ①肯定・否定側の立論とそれに対する反論をフローシートに記入する。
- ②ディベーターはフローシートを見ながら、反論カードを記入する。

フローシートを見ながら判定する。

- ①ディベーターのスピーチで判定する。
- ②判定理由を短く文章としてまとめる。
- ③判定理由は「この部分を直せばよくなる」といった建設的な意見を書く。

資料1 新聞記事から立論用のカードをつくる

資料① 信濃毎日新聞
1999.5.30付朝刊



「動物の法律を考る連絡会」が主催したシンポジウム 東京・永田町

動物共に暮らす社会づくりを目指し、動物保護法を早急に改正すべきだと主張する連絡会（事務局）がこのほど、東京都内で開かれた法改正を求める大会で宣言を採択した。ベンチマークが参考となる連絡会（事務局）は、東京都議会で開かれており、同連絡員を交えれば、私は(1)動物虐待の撲滅、明文化(2)違反者の罰則強化(3)動物虐待を調査監視する員)と委任した。動物保護が徹底されよう訴えられた。基調報告した獣医師らが強調したのは、現行法では動物が「モノ」以上の扱いを受けている点だ。狹いスペースにいたさんの動物を押し込まれている多頭飼育バットの露店売り、動物実験などの問題は難しくなる。命あるものすぐさま殺す権利にストレス苦しみを経て、飼い殺しじゃないが、動物を「モノ」から命ある生物」として見えてやがれなければならない。その身に痛苦が及ぶことは改定案の本筋的な考え方だ。約四百人の参加者だった。

動物虐待阻止へ 保護法の改正を

都内でシンポジウム

動物の問題はライフル一式として取り組んでいるので、法改正をめぐる態度をきみとほめたて」(民主党議員)、「動物虐待の定義と罰則の範囲について多く議論すべきだと思ふ」(共産党議員)などと参加し、パネリストとして参考意見が多く出された。半面、賛成意見は出なかったが、動物をいために大手企業は「ほんとうに知り、インターネットなどを使って調べ、その結果を文化祭で展示了。でも人に害のあるものを売っても困る」と述べた。板橋新教諭は「まだ学生持つべきだが、自習室のほうからだが、自分で何ができるのか、考えたい」と話している。

資料② 信濃毎日新聞
1999.5.10付朝刊



実験に使われる動物について話し合う佐久中2年2組の生徒たち

「実験動物」深める学習

佐久町佐久中

■動物実験否定派の主張……写真付きで訴えている

〈なぜ動物実験を反対するのか?〉

これは、人間の医学や科学の進歩だけに同じ命を持つ動物たちを使い、簡単に殺してしまうからです。しかも、動物実験を行ったからといって、これは本当に少ないのです。

カリスマの医学博士はこう言証しています。

「外科医として私は、これまであわせて多くの手術を行ってきたが、自分の知識や技術は何一つとして動物実験に負っているものはない。動物実験が医学と治療学の進歩に僅かでも貢献したなどと同業者立証したい、詐欺のことと言っている。」

写真の説明	写真
カニューリー(管)を埋め込まれた子犬に意識のある犬、ロレンズ外の研究室で遭り殺された。	(その例)
サルの頭蓋骨を開いて脳取出そうとしている。目の奥みに差し込まれた鋼鉄の棒と舌とをあごに押さえて器具の一つであるは刺さり一つ出来ない。	
ビーグルの子犬、少量の麻酔なしにケロリンに浸したガーゼを皮膚に当たられ、そこに火を付けられて焼かれた。	(犬の負担や火傷が人間のものとは違うということは、誰もたらうことはなく認めている。(ハーベイ・S・アレン医師、ジョン・L・ペル医師、シャーマン・W・デイ医師、イリノイ州。)

■動物実験肯定派の主張

医学では病因を解明し有効な治療法を開発するにはやはり多くの動物実験が必要なのである。医学分野での動物実験は今後さらにその重要性を増していく。人類文明は動物達の命を犠牲として支えられていく一面がある。自然環境を保護し人間の健康を守るためにある程度動物に犠牲を強いることはやむを得ない行為である。

結果が直接人間に社会に大きな影響を与える

動物実験反対

□資料2 フローシートの生徒作品

ディベート・フローシート

● 動物実験について。



1年	組	番	氏名	「」
----	---	---	----	----



肯定派（賛成）派立論

否否定派（反対）派反駁

- 仕方がない。
人が動物を殺して食べて
いることと同じくらい大切なこと
である。
- 副作用などがある。
- 日本人の意見
日本人の反対がおわければ中止になる。
- 生き物はみな他の生き物を寄せいりて生きている。
- 実験動物は法律に守られている。3R
- 結果が直接人間社会に大きな影響を与える
やさえない事がある。
- 医事進歩のため、しょうがない。
動物実験のおかげで作って薬で
どれだけの人の命が助かっているかを
考えると、しかたがないことである。

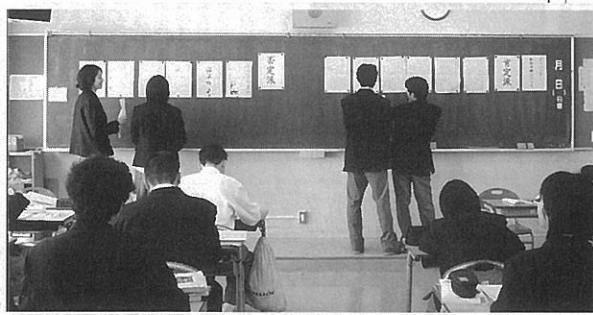


写真1 肯定派（写真右）否定派（写真左）の主張と
反論が出そろったところ

→人と動物はちがう
→動物実験をやっても人に害のある。医者も反対

否定派（反対）派立論

肯定派（賛成）派反駁

- 動物実験反対
同じ命をもつ動物を人間の寄せいりて
はいけない。研究者の態度。世界で2億
匹以上——ストレスのため、ハンマーで
下半身をうちくだかれた大いや、ますいナシで
ネコの頭をさりひらくなど。50%が死んで
しまう。
- 何のために動物実験をやるのか。
実験済でも人に害があつたものなどもあり。
- 動物実験のやういは何が。
やういはいくつもある。
植物や人間の細胞(?)など

→ あやは20年前のハナシだ
させいかいはげしいので。
(法律) いはんしたらけいじばりが
ある！
アメリカなど海外では、動物保護団体
が日本よりすごく、させいかいはげしい。



写真2 否否定派の立論カードに対して反論カード
を使って反論している

□資料3 ディベート判定用紙 生徒記入例

ディベート判定用紙

日 時：1999年11月18日(木) 時間目
テーマ：(動物実験)
ディベータ

肯定側()側	否定側()側
Aくん	Cさん
Bさん	Dくん

判定基準：
5—とても優秀 4—優秀 3—普通 2—努力を要する 1—かなりの努力を要する

判定項目
<肯定側()> <否定側()>

1-2-(3)-4-5	立論 立論は納得できたか？	1-2-(3)-4-5
1-2-(3)-4-5	具体的事例(論拠・証拠) わかりやすい例示か？	1-2-(3)-4-5
1-2-(3)-4-5	スピーチの構成	1-2-(3)-4-5
1-2-(3)-4-5	反論 すべて反論したか？ 反論は納得できたか？	1-2-(3)-4-5
1-2-3-(3)-5	声の大きさ・間の取り方	1-2-(3)-4-5
1-2-3-(3)-5	態度マナー… 前を向いていたか？	1-2-(3)-4-5
20 点	合計	18 点

※どちらかに○印を付け判定理由を記入する。

判定： 肯定側 否定側 のチームの勝ち
() ()

判定理由
内容どちらかを判定はできないと思った。

審査員	年	組	番氏名
-----	---	---	-----

ディベートを聞きながら、
観点別に評価する。

3 評価

ディベート自己評価用紙

日 時：1999年11月6日(土) 時間目
テーマ：(学校週5日制について)(否定側) 派)

回収枚数(A)	1年	組	番氏名
31枚	1年	組	番氏名

判定項目	自己評価	合計点(B)	平均点(B)/(A)
立論 立論は納得できたか？	1-(2)-3-4-5	94	3.0
具体的事例(論拠・証拠) わかりやすい例示か？	1-2-(3)-4-5	93	3
スピーチの構成	1-(2)-3-4-5	98	3.1
反論 すべて反論したか？ 反論は納得できたか？	1-(2)-3-4-5	79	2.5
声の大きさ・間の取り方	1-2-3-(4)-5	119	3.8
態度マナー… 前を向いていたか？	1-(2)-3-4-5	98	3.1
得 点	15 点	581 点	3.2 点

判定理由をまとめてみよう
意見をきいてたりして、めっちゃ人になっていたため。

次のディベートではどのような点を改善すれば良いですか。
も、と考えをまとめてから立論する工夫にしたい。

感想
*自分の考えがうまく伝わっていなかったため。
前に出たときに至るのやがて見直してなにと言っているのか。
自分でもわからなくなってしまった。*

観点別に自己評価
を行う。

みんなからもらつ
た評価シートの「判
定の理由」をまとめ
る。

次回ディベートで
改善したい点をま
とめる。

みんなからもらつ
た評価シートの合
計点を計算する。

平均と合計を計算
し、自分たちのディ
ベートで不足して
いた部分を発見する。

ディベートの感想
を記入する。